就実大学の求める教員像及び教員組織の編制方針

＜就実大学の求める教員像＞

就実大学は、「去華就実」の建学精神及び教育目標である「実地有用」の人材育成に基づく大学、各学部、各研究科の理念・教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを十分に理解し、「地域に貢献し、個性的で活力にあふれる大学の創造」に意欲を持ち、着実な研究の研鑽を積み、教育・指導面では、学生に最高度の満足を与えるために「最大限の努力を惜しまない」人間性豊かな教員を求めます。

＜教員組織の編制方針＞

就実大学は、大学設置基準・大学院設置基準に則った専任教員の配置を行い、大学及び各学部・各研究科の理念・教育研究上の目的実現のため、各教育課程に相応しいカリキュラム・マネジメントの推進に向け、専門分野や職位、年齢、性別など、多様な教員による組織を編制します。

＜教員の募集・採用・昇任方針＞

就実大学は、教員の募集・採用・昇任にあたり、透明性、適切性を保ちつつ、各学部・各研究科の定める基準・手続きに則って公正な選考・審査等を行います。

＜教員の資質向上方針＞

就実大学は、教育開発センター及びファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会が中心となり、授業方法の改善など必要な方策を示すとともに、FD やスタッフ・ディベロップメント（SD）のための研修制度や各種教育研究助成等の充実を図り、教員の教育研究力・資質の維持・向上、教職協働の推進に組織的かつ継続的に取り組みます。